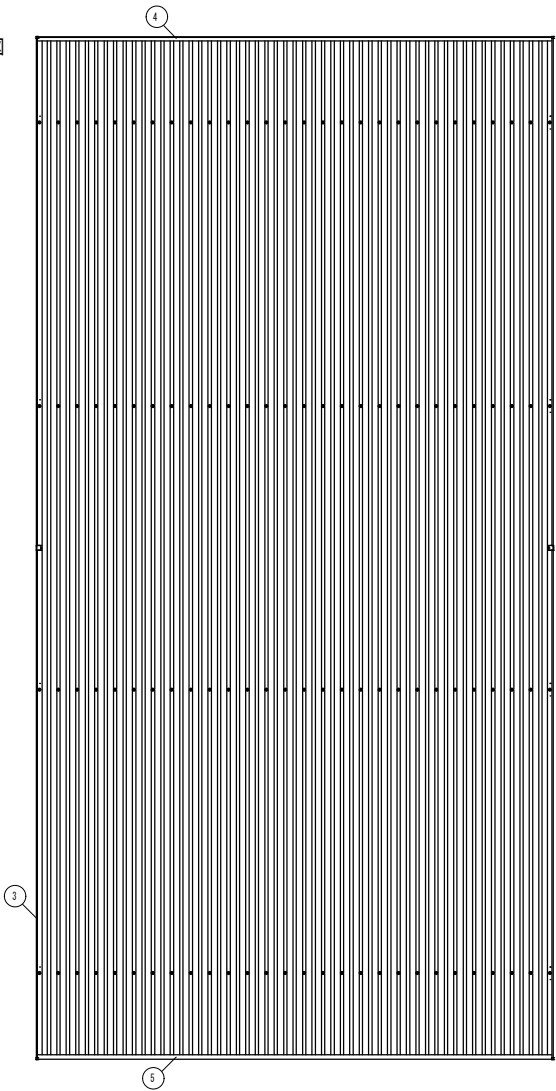
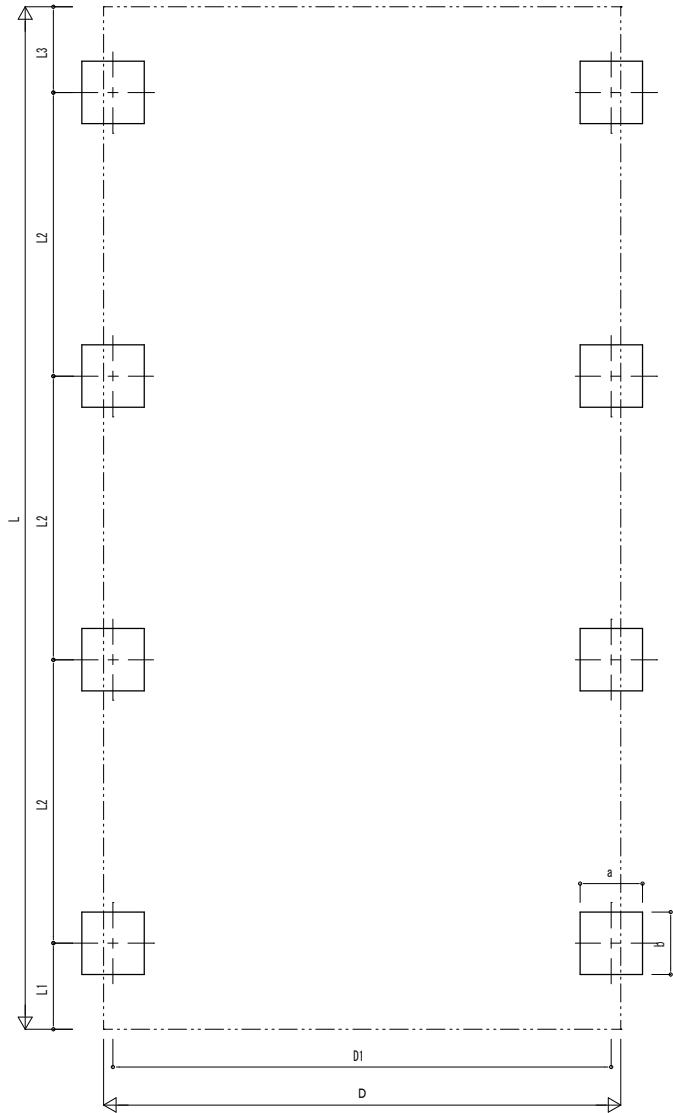


■姿図



■基礎配置図



■基礎寸法表

C

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎			土間コンクリート同時施工基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		30	50	100	30	50	100	30	50	100
48	55+55	1150	790	540	1150	790	520	1100	780	560
55		1210	840	570	1210	840	550	1170	830	620
60		1280	880	610	1280	880	580	1230	870	710

・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50、土間コンクリート同時施工基礎は100足した寸法にしてください。
・耐風性能54[m/s]の場合、独立基礎は250、土間コンクリート考慮基礎は150、土間コンクリート同時施工基礎は200足した寸法にしてください。

■土間同時施工基礎アンカー本数表

間口呼称	奥行呼称	アンカー本数
48	55+55	4
55		
60		

・柱1本あたり

■間口-奥行-高さ寸法表

A D

間口呼称	奥行呼称	D	D1	L	L1	L2	L3
48	55+55	4870	4673	10821	915	3000	906
55		5470	5273				
60		6070	5873				

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1	H2	H3	H4	E
48	55+55	23	2300	2663	2429	2818	2709	
55								
60								

・H=2500 (H=3000) < (H=3500) の場合、H1、H2、H3、H4に200 (700) < (1200) 足した寸法にしてください。

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

D：間口

D1：柱芯々(間口方向)

L：奥行

L1：柱芯～屋根端部(水下側)

L2：柱芯々(奥行方向)

L3：柱芯～屋根端部(水上側)

H：高さ (G.L～梁下(水下側))

H1：G.L～屋根上端(水下側)

H2：G.L～梁上(水上側)

H3：G.L～屋根上端(水上側)

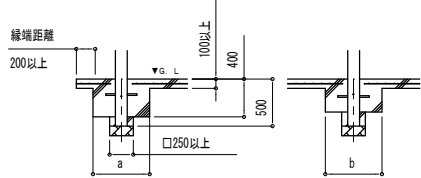
H4：軒高 (G.L～梁上(水上側))

a：基礎(間口方向)

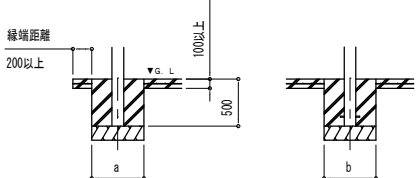
b：基礎(奥行方向)

■基礎断面図

●土間コンクリート同時施工基礎の場合



●土間コンクリート考慮基礎の場合



変更記事

設計監理

殿

工事名

ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ

照査

担当

作図

尺度

御受領印

施工

殿

図面名

積雪150CM仕様 4台用(2台用)奥行(2)連棟セット 柱8本仕様

1/80

年 月 日

Daisen (株)大仙